

わだまちづくりビジョン

これから 10 年のみんなの行動計画

和田自治連合会



はじめの言葉

和田自治連合会 会長 栗田 康治

10年後の和田のかたち

「みんなが住みたくなるまち 自慢できるまち 持続するまち」をデザインする

●「和田まちづくりビジョン2017」は今後10年間の和田まちづくりの指針です。

今回この指針策定にあたっては、住民みなさんの多様な意見を反映して「まちづくりの目標を明確」にするために策定しました。

全住民にお願いして実施した「和田まちづくりアンケート」のほか、ブラウザやワークショップの開催など新しい手法を策定プロセスに取り入れました。

●この過程では、自分達の現在ある生活と生業(なりわい)が、過去から現在まで地域とどんな関わりを持ってきたのか学び、地域の歴史を知ることが、これからのまちづくりに役立つと考えたからです。次に重視したことは、住民アンケートから、住民みなさんが抱いておられる、まちづくりの課題をナマで把握することでした。

分析すると、圧倒的に少子高齢化、農業の後継者不足、医療福祉・介護のこと、過疎化の進行などに不安が集中していました。

「持続するまち」を目指す和田の課題が共有されていることがわかりました。

住民のみなさんによるワークショップの討議で、まず「まちづくりの基本5項目」が合意されました。即ち、「①持続②活力③自慢④みんなが愛される⑤集う」がキーワードです。項目ごとに具体的方策も提起されました。

●さて、ビジョンはできましたが実行されなくては「絵に描いた餅」或いは「夢物語」に過ぎません。次にやるべきことは、ビジョンを実行に移す「実行体制構築」です。

和田自治連が実行体制を担う中核の一つですが、民意を大切にするまちづくりの基本は「住民の 住民による 住民のためのまちづくり」を実現することですから、ワークショップなどに参加してもらった皆さんを始めとして、多くの方に、まちづくりの新しい担い手として加わってもらい協働して推進する体制づくりが大切です。別の言い方をすると、「住民一人一人が「まちづくりの担い手」だということ」です。

●何にもしなければ何も変わりません。じっとしていても不安がなくなることはありません。「和田まちづくりビジョン2017」を実現する取り組みは、「持続するまち和田」を次の世代に引き継ぐために、現在の私達一人一人のビジョン実現への行動如何にかかっています。

「和田まちづくりビジョン2017」には、10年後の和田地区の姿に住民みんなの思いが反映されています。お年寄りから子供までずっと住み続けられるまち、誰もが住みたいまち、子供達がいつでも帰ってこれるまち、和田の魅力と誇りを育む、持続するまちづくりの指針です。

あせらず地道に、根気よく着実に、そして楽しく和やかにまちづくりをしましょう。

住民各位が、自分の可能な活動に進んで参加してくださることをお願いします。

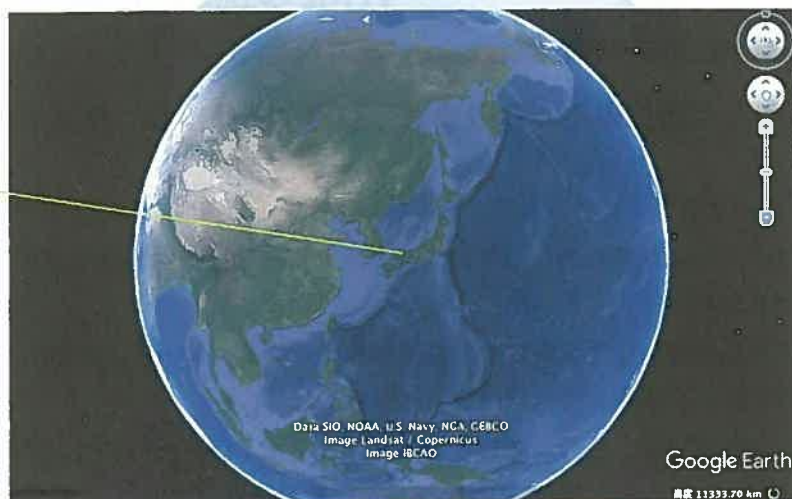
私たちが住んでいるところ

ちょっと上から眺めてみました



小学生・中学生・
高校生のみなさんへ

同じ緯度のところ
同じ経度のところ
調べてみたら面白いかも！

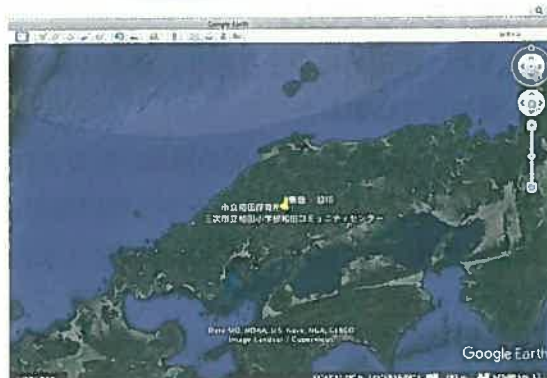


Google Earth

高度 11333.70 km

グーグルアースより

広島県地図



Google Earth

グーグルアースより

三次市地図

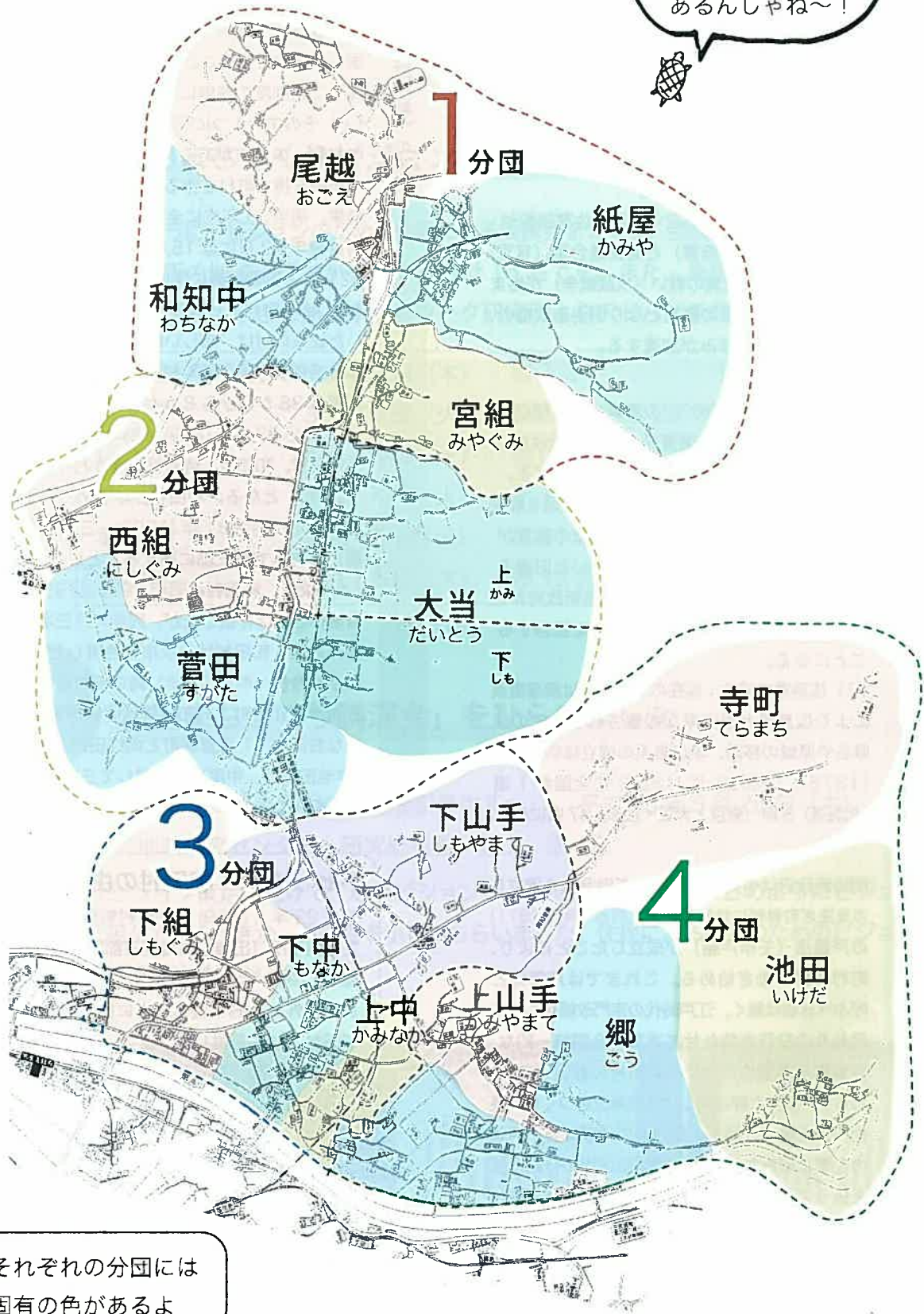


和田は
どこに行くにも
便利なところだね～！



和田地区管内図

和田地区には
16の常会が
あるんじゃね～！



それぞれの分団には
固有の色があるよ

和田の歴史

和田の近代史

1 江戸から明治へ

慶応3年(1867)第15代将軍徳川慶喜が朝廷へ大政奉還。翌年、元号が慶応から明治(明治元年1868)へ改元。江戸は東京となる。ここに王政復古が成り、岩倉具視などの公家勢力と、薩摩・長州・土佐・肥前の倒幕派諸藩からなる新政権が生まれる。

しかし、新政権発足の翌年1月、佐幕諸般や旧幕臣たち(旧幕府軍)と薩長連合軍(官軍)との間で鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争)が始まる。戦いは、官軍の勝利となり明治新政権の中央集権化への歩みが加速する。

2 藩籍奉還と廃藩置県

(1) 明治2年(1869)の藩籍奉還に続いて、明治4年(1871)廃藩置県を行い、新政府は旧藩主から実際に領地、人民を取り上げる。農民の反抗を押さえ、山積みする諸課題を解決するためには、強力な中央集権国家の確立が急務。県政を引き続いて担当していた旧藩主(知藩事)は免職され、新たに明治新政府が任命した官僚(県令・参事)が県政を担当することになる。

(2) 広島県の成立:現在の広島県には廃藩置県により広島県と福山県が設置される。その後県名や県域の移動、現広島県の成立は明治9年(1876)、明治21年(1888)に全国が1道(北海道)3府(東京・大阪・京都)47県になる。

3 明治の新戸籍 壬申戸籍

明治新政府は中央集権化を急ぎ府県政の確立に力を注ぎ町村制には着手せず。明治4年(1871)の戸籍法(壬申戸籍)が成立したことにより、町村改編が動き始める。これまでは戸籍簿と呼ぶべき物は無く、江戸時代の宗門改帳をもって代わりの役目を持たせてきたが全国統一的な戸籍編成事務のため従来の町村の範囲にこだわらず「区」と呼ぶ新しい行政単位をつくり戸長副戸長を置く。戸長・副戸長の仕事は当初戸籍の仕事に限られていたが次第に区内の行政全般を扱うようになる。この戸籍法による新戸籍は翌年明治5年から実施、同年の干支にちなみ「壬申戸籍」と呼ばれる。

4 「市制町村制」の公布

明治政府は、明治14年(1881)10年後に国会の開設をすることを国民に約束し、それに備えて諸制度の整備に着手。

(1) その中の1つに明治21年(1888)「市制町村制」の公布がある。一町村300~500戸の規模を持つ町村を作ることを意図した。その結果、明治21年末に全国71,300余あった町村は翌年12月には15,800余に減る。

(2) この改編実施に伴い、広島県の1,027町村は461町村へと減り、村落共同体を基礎にした従来の村は、新しい町村の大字となり三次郡は合併前の50か町村が10か村になり、三谿郡は38か村から8か村になる。

(3) 明治22年(1889)市制町村制施行により向江田村、和知村、皆瀬村の3か村が合併して「和田村」となる。和田村ははじめ三谿郡に属していたが明治31年(1898)、三次郡と三谿郡が合併して雙三郡に属することになった。

(4) 以後、和田村は昭和29年(1954)まで自治体名では存続したが、同年4月三次市制が施行され、和田村は三次市に合併した。

和田村合併(明治22年)時の旧村名をもって三次市向江田町、同和知町、同皆瀬町とした。

なお同年11月皆瀬町と向江田町の一部(宇池田の内、中尾)が分離して三次市三良坂町に編入する。

トピックス: 和田村の由来

明治22年(1889)市制町村制施行時の合併之事由来所(出典:広島雙三郡誌大正12.3.31発行 昭和47年2月復刻)皆瀬村は小村にして、外2ヶ村は優劣なきに抛り之を折衷し、和田村の村名を付したり。

※なお、和知、向江田の地名は鎌倉時代の文献から見える。

和田郷土誌の会で発行されている「まほろばの郷」も参考になるよ!

和田まちづくりビジョン策定までの流れ

和田まちづくりビジョンは平成19年3月に和田自治連で初めて作られ、現在10年が経ちました。10年前と比べて、社会も大きく変わり、地域も変わりました。そこで和田自治連合会は、2016年2月から2017年6月まで改めてビジョンを見直し、作り直すことにしました。

action 1

「和田まちづくりビジョン策定委員会」をつくりました

10年前と同じように、ビジョンのための住民による委員会をつくり、会議を開きました。委員は住民13名、市役所の地域応援隊が5名で、合計18名です。また、島根県中山間地域研究センター、一般社団法人小さな拠点ネットワーク研究所よりアドバイスを頂きました。

第1回：平成28年1月28日（木）	第7回：12月20日（火）
第2回：3月15日（火）	第8回：平成29年1月23日（月）
第3回：4月18日（火）	第9回：3月10日（金）
第4回：6月7日（火）	第10回：6月14日（水）
第5回：7月15日（火）	第11回：7月18日（火）
第6回：9月6日（火）	第12回：8月29日（火）

action 2

「和田まちづくり講演会」をひらきました

「ここで一緒に暮らそう！～和田の魅力を引き出す～」 平成28年5月26日（木）

島根県中山間地域研究センター 研究統括監 藤山 浩 氏

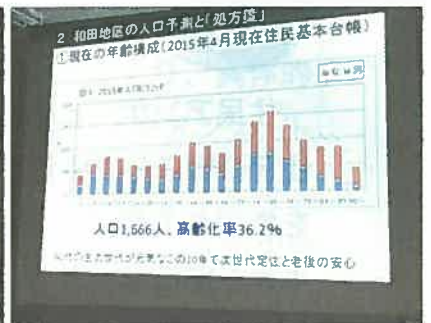
まちづくりビジョン策定に向けて、なぜビジョンが必要なのか、これからどのようにビジョンに向けて取り組んで行くべきか、方向性を示してもらいました。住民による住民のためのビジョンを作ることを、皆で納得し合いました。



当日の様子



人口推移予測の説明



action
3

「住民アンケート」をおこないました 平成28年5、6、7月

自治連運営委員のみなさんに協力してもらい、それぞれの常会にアンケートを配布、回収しました。回答率は92%、配布数538世帯、回収数493世帯、回答者は全員で1,191人です。また、和田小学校のご協力で、小学生向けのアンケートも行ないました。回答率は100%でした。

action
4

「わだ地元学」を開催しました 7月31日(日)9:00~16:00

和田地区の4カ所を、和田地区住民と地区外の方が一緒のグループでまち歩き。和田の魅力の再発見と宝物をさがし、これからのまちづくりに活かして行く目的です。まち歩きの後、グループに分かれて発見した宝物のマップを作りました。小学生からお年寄りまで、約60名の参加があり、発表会にはさらに約30名の皆さんが集まりました。和田郷土誌の会のサポートとJA和田女性部による郷土食で楽しい会となりました。できあがったお宝マップはコミュニティセンターにあります。



「昔銀が通った道」1班



「和田のひみつ!」2班



「千年つづく和知の里」3班



「しよんべん川の散歩道」4班

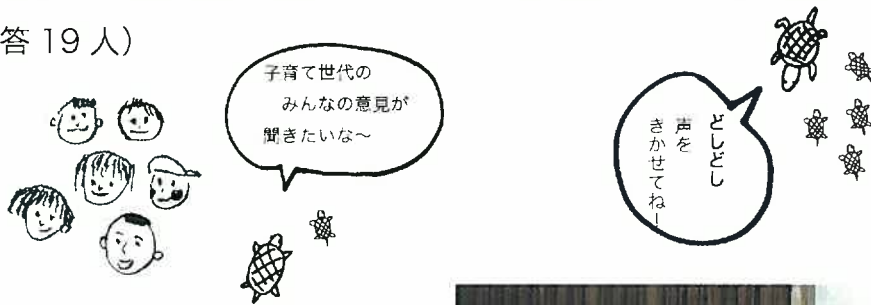
action
5

まちづくりワークショップ(全3回)をおこないました

住民アンケートの結果から、課題を見つけ、行動の計画、実行の計画を作りました。住民の皆さんに積極的に参加してもらえるように自治連だよりでのお知らせや、ちらしを学校や保育所に配布、ハガキで役員にご案内しました。進行役をアドバイザーの小さな拠点ネットワーク研究所にお願いしました。

- 1回目：10月12日（水）和田地区の将来像を描く・課題を明確にする（参加者40名）
 2回目：11月16日（水）みんなで取り組む行動計画づくり1
 課題を洗い出す（参加者約30名）
 3回目：12月16日（金）みんなで取り組む行動計画づくり2
 具体的なアクションとスケジュールの作成（参加者約30名）

3回のワークショップで課題とされた、子育て世代の参加がほとんどありませんでした。そこで子育て世代を対象に和田での子育てに関するアンケートを行いました。（配布74人、回答19人）



わだ地元学の様子



発表の時間









✿（ここはどこかわかるかな？）

action
6

まちづくりビジョンのこれから

アンケート、ワークショップで導かれた結果をこの冊子にまとめました。これから住民1人1人が気軽にまちづくりについて話ができる会をつくり、具体的な活動内容を実行できる形を作っていきましょう。3回のワークショップやアンケートや聞きとりの結果から、まちづくりビジョンの5つの大きなキーワードが決まりました。ここからさらに具体的に、どのような活動を、どのような計画で行うかを決めながら、ビジョンを住民全体で実行していきます（次のページの表を参照下さい）。

5つの柱	持続するまち・和田	活力のあるまち・和田
理想の姿	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりの持続 ●農業の持続 ●つながりの持続 	<ul style="list-style-type: none"> ●皆が寄る ●人が増える
短期（1～2年）	<p>1 まちづくりの持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの課題を共有 ・地域を愛し誇りをもつ ・地域全体で行事を築く自治連づくり ・地域の共同作業がスムーズに実施できる（草刈り・掃除など） ・共同作業の推進 <p>2 農業の持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模就農の受け入れ・現行農家の支援（借地・空き地の斡旋） ・小規模農家の支援 ・技術やノウハウを共有 ・機械の共有化 ・品目を若い人に向けたものにする <p>3 つながりの持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常会が充実 ・常会で懇談会を行う ・気軽に話せる場所づくり ・趣味を活かす ・世代間交流がいつもできている ・近所の声かけで誘う ・若者・女性の参加を増やす 	<p>1 空き家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策プロジェクト会議をつくる ・空き家調査 ・持ち主への意向調査 ・とりあえず息子と話し合う <p>2 和田の宝さがし&宝磨き (歴史・企業・人・自然など)</p> <p>3 交流・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わだカフェのようなワイワイ集える機会をつくる ・都会へ出た人への自治体よりの送付や情報発信 ・和田の情報発信の窓口をつくる <p>4 住みやすい和田づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常会の活動調査のまとめ ・専門家とのネットワーク強化
中期（3～5年）	<p>1 まちづくりの持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の会や青年会を盛り上げる <p>2 農業の持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者の受け入れ ・起業の参加を認める ・農産物が増えて行く ・付加価値をつける  <p>3 つながりの持続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏子の募集 	<p>1 空き家活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家を利用して集う場所 ・空き家利用のカフェ ・コミュニティカフェ（地元食材を利用） ・空き家利用促進 ・お年寄りサロン&子育てサロン <p>2 住みやすい和田づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お助けネットのような仕組みづくり ・障がい者の仕事の確保 <p>3 人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域リーダー育成 ・女性の元気ある集落づくり
長期（5年～10年）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の整備 ・地域内の経済循環ができていく ・祭りが盛んになる ・とらたん畑の水平展開 ・農家に後継者確保 ・若者・子供が増える ・交通手段の確保 ・生涯現役 ・3世代同居できる地域 ・野原などでレジャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家活用 

5つの柱	みんなが愛されるまち・和田	自慢のできるまち・和田	つながり、集う町・和田
理想の姿	<ul style="list-style-type: none"> ●笑顔で挨拶し合える ●事故・防犯・防災と安心安全の町 ●暮らしてみたいと思う町 ●誰とでも気軽に話ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ●子供が元気 ●若者の働く場がある ●高齢者の生きがいづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者でもできる営農活動 ●参加したい活動、行事が豊富 ●気楽に集える場所がある
短期（1～2年）	<p>1 和田の宝探し&宝磨き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元学（ターゲットを絞ったバージョン）開催 ・皆で宝探しをして歩く ・和田小学校の遠足を「まちあるき」 <p>2 安心して暮らせる和田づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の散歩を登校時間に合わせて実施依頼 ・挨拶運動の回数増加 ・自発的なあいさつ運動 ・危険箇所の洗い出し ・気軽に相談出来る場所 <p>3 異年齢交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供とお年寄りと一緒に集えるイベント開催 <p>4 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ作成 	<p>1 子供の遊び場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が外で遊ばない理由を把握 ・安全な遊び場の調査 ・学校内でクラブ活動ができないか調整・検討 <p>2 高齢者の生きがいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生きがい、趣味を調査・把握 ・他地域のサロンを学ぶ ・高齢者グループの検討 	<p>1 地域の現状を把握する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の行事を洗い出し→共有 ・地域の人の趣味を知る <p>2 テーマ型コミュニティの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークル等発起人が声をあげる（リーダーが必要） ・若い人が興味を持てる集会 
中期（3～5年）	<p>1 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたのおもしろマップ作成（子どもの森、ヒザ屋、福田農場のパン、風の道 PR） <p>2 古民家になりそうな空き家探し</p> 	<p>1 子供の遊び場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏に外遊びができるように川の清掃 <p>2 生涯現役一生きがいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種のグループとリーダーづくり ・個人の畑でも手伝う ・漬物など販売ノウハウの勉強会開催 ・休耕田を整備・交流 	<p>1 女性が集まれる機会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が安心して行ける集会 <p>2 集まる場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換ができる場 ・ママがいる酒場（送迎付き?） ・どぶろく造り・猪の肉加工 ・悩みを聞いてくれる場所 ・空き屋利用で確保・農家民泊 
長期（5年～10年）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内交通 デマンドバス、共同タクシーの運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の収入確保・作る喜び →活動費にしてさらに進化 ・旅行に行く。そのための体力維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の改修 

わたまちづくりビジョンまとめ

----- ワークショップからでた具体案 -----

1

持続するまち [ずっと続く、未来へつながる]

- ・地域課題の共有
- ・小規模農家の支援
- ・気軽に話せる場所づくり
- ・新規就農者の受入等
- ・氏子の募集
- ・地域でのなりわいづくり

2

活力のあるまち [げんきいっぱい、にぎやか]

- ・空き家の調査、対策、活用（UIターン者の受入・コミュニティカフェ・サロン等）
- ・和田のたから探し・たから磨き
- ・情報交換の場づくり（わだカフェ・サロンなど）
- ・情報発信の窓口づくり（ホームページなどの作成・運営）
- ・常会活動の調査
- ・地域リーダーの育成
- ・お助けネットワークづくり

3

みんなが愛されるまち [みんな大好き!]

- ・和田のたから探し・たから磨き（地元学・小学校の遠足の見直し）
- ・安心して暮らせる和田づくり（あいさつ運動、相談所）
- ・異年齢交流イベントの開催
- ・情報発信（和田MAPの作成）
- ・地域内交通（デマンドバス・共同タクシーなどの運営）

4

自慢のできるまち [やっぱりいちばん!]

- ・自然の中の子どもの遊び場づくり（国兼川）
- ・高齢者の生きがい作り（趣味を生かして農的ななりわいづくり）
- ・サロンをつくる

5

つながり集うまち [みんななかよく一緒に]

- ・地域の現状の把握（行事の洗い出し等）
- ・女性が集会等に来まれる仕組み作り
- ・集まれる場づくり（酒場、農家民泊、特産品づくり）
- ・集会所の改修

こどもアンケート



わだしょうがっこうのみなさんへ

わだのまちを、おとなとこどもがちからをあわせて、
よいまちにしていきたいために、いけんをきかせてください。

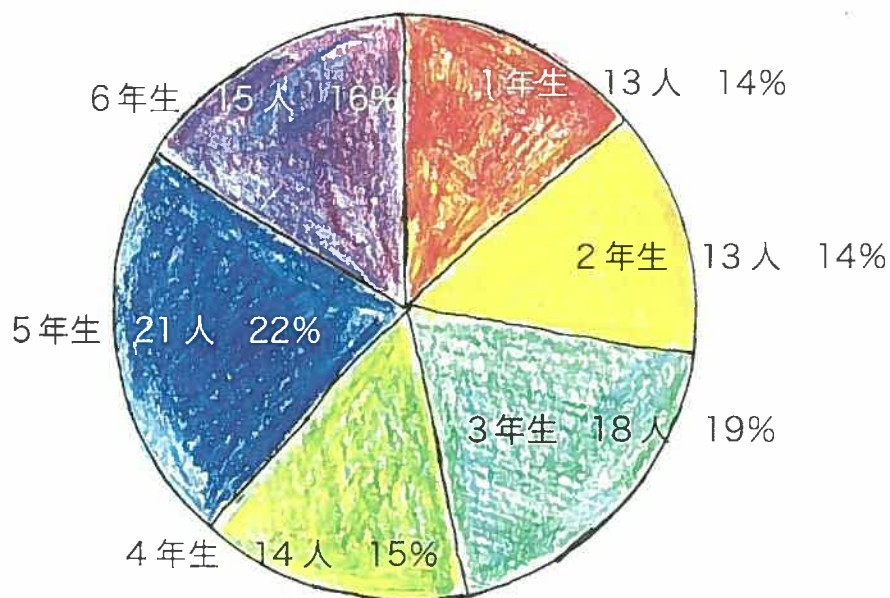
- 1、なんねんせいですか？
- 2、わだのすきなところ（こと）はなんですか？
- 3、わだにいらっしゃるすごい！とおもうひとをおしえてください。
【ひと】
【そのりゆう】
- 4、わだはどんなところですか？とおくにすんでいるともだちに、
わかりやすくせつめいしてあげてください。

ごきょうりょくありがとうございました。

—わだじちれんごうかい—

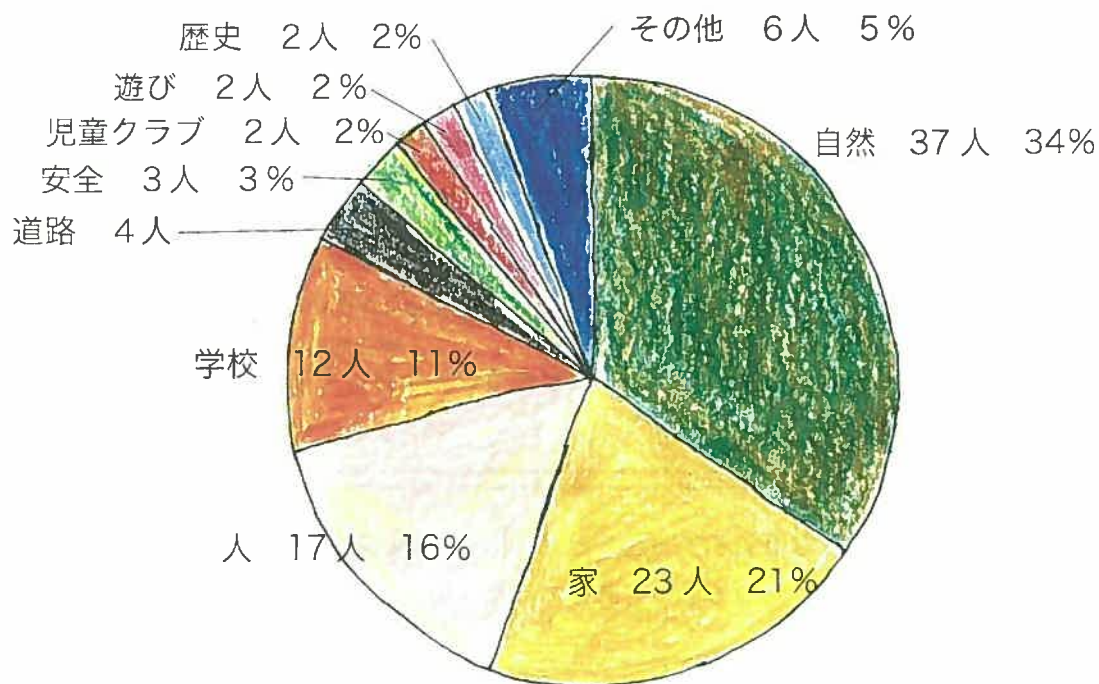
こどもアンケート（回答数 94）

1、なんねんせいですか？



こどもアンケート

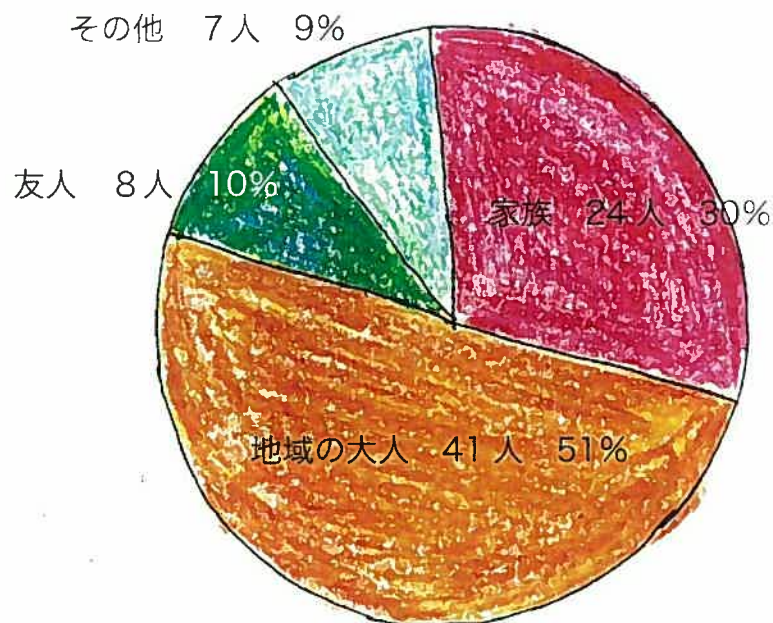
2、わたのすきなところ（こと）はなんですか？



自分の家。山。学校。いろんなことができる。げんかんで絵をかざっているところ。
 あそぶこと。らーめんや。たいいくかんであそぶこと。わだじどうくらぶ。じゃんぐる
 じむ。みよしまつえどう。やさしいひとがいっぱいいること。プール。ぐらんどが大きい
 ところ。ゴールポスト。わたの人のえがおがたくさんあるところ。友だち。小川の中が
 すけてしぜんがみえる。わ田小学校に来て、野きゅうやサッカーが上手になれたこと、
 友達がたくさんできたこと。人がやさしいところ。みんなが元気なところ。川と学校。
 寺町のしぜん。私の家の中がすき。友達とあそべる。和田小学校、和田きんさいまつり。
 みんなであそべる道があること。まわりの人がやさしい。家、学校、人、勉強。みんな
 できょうりよくしていること。大当。元気いっぱいなところ。しぜんがいっぱい。
 いっしょうけんめい私たちを守ってくれること。山のいいにおい。自然が多いこと。
 きれいな山や川の近く森があるところ。学校、家、前の山。国かね川や山のしぜん。
 いなかなところ。山にかこまれていること。山が多く自然がいいところ。いなかで
 しずかなところ。寺町はいじ。青色パトロール隊の方々。自然が豊かな所。家、公園。
 緑がおおいところ。空気がきれいな所。災害がすくなく安全なこと。たな田。
 いなか（ゆたか）。緑のきれいな山。

こどもアンケート

3、わだにいらっしゃるすごい！とおもうひとをおしえてください。



【すごいと思う人】

西平さん。おとうさん。さわいさん。うちのお母さん。校長先生。思いつきません。西口さん。教頭先生。はやいひと。あれくん。こたろうくん。なんでもものしりなひと。あしがはやいひと。くまだかんとく。たなかくん。みまもりたいのひと。かけもり先生。林せんせい。しんせき。にちかくん。だいすけくん。近所のおじさん。おじいちゃん。おばあちゃん。おおだんほどうでたってくれる人。消防団や消防署の人たち。くれはちゃんのお母さん。原田さん。青バトさん。たかたさん。えぎさん。りくくん。田んぼの仕事をしている人。けいさつかん。となりのおじさん。登下校の時、みはってくれている人。藤田コーチ。ピアノの先生。徳岡の父さん。

【すごいと思う理由】

いっぱいいろんなことをしてるから。あしがはやいから。ぶらんこがじょうず。やさいづくり。野球にださせてくれるし、やさしいから。じゃんけんがつよいから。毎日みまもってくれるから。やさしいはなしをしてくれるから。けがとかなおしてくれるから。遠い病院ではたらいているから。サッカーがじょうずだから。たいへんなおしごとをしているから。なんでも勉強がわかるから。くるまにぶつからないから。あさよごはんを5じくらいからつくっているから。色んなことをしてくれる。いつもがんばって仕事をしているから。とてもおもいものを持てるから。4人うんですごいと思いました。りょう理やし事をがんばっているから。しごとが広島で、帰って来る日が土・日しかないのにがんばっているから。

こどもアンケート



【すごいと思う人の理由】

いつもがんばっているから。おとうさんはなんでもしてくれるからすごいなあとおもいました。しんせきはわたしの気持ちを分かってくれます。いつもおうだんほどうにきてくれるから。足がはやいから。いろいろなものをなおしているのがすごいなあとおもいました。だいすけくんは野球がうまいから。うちのお兄ちゃんがかわにおちたときたすけてくれたから。通学のおうだんほどうで雨が強い日でも雪の日でも車をとめてくれたり、せんきょにてたりしているからです。としをとっているのに、まだ元気にはたらいっているからです。

りょうりががうまいから。



しんごうむしをしそうだった車をとめてくれたから。

りょう理を上手につくれるのがすごいとおもう。



いつも訓練をしてわたのまちをまもっているから。夜おそい

時間まで訓練をしていることがあるから。アナウンスがうまい。家のゆかとかをはりかえるから。市議会議員だしあいさつ運動をしているから。いっぱい仕事をやっているから。市議会議員に選ばれたから。いっしょうけんめいわたしたちをまもってくれようとしているすがた。90才をこえているのに畑仕事をしているから。ニワトリを10びきくらいかっている。頭もいいし、うんどうしんけいもいいから。トラックやエンボをたくさんもっているから。田んぼのしごとはたいへんだから。はんざい者をつかまえるから。たくさんの牛の世話をしているから。あれだけ多い牛の世話をし、牛乳やバターをつくっているところがすごいなあとおもった。思いつきません。魚をいっぱいかっているから。たくさんの乳牛を2人で育てたり、子牛がうまれるときに手伝ったりできるから。牛をたくさん飼っているから。毎日かかさず来てくれているところ。いろいろなことをおしえてくれるから。寺町はいじあとの発くつの手伝いをしたらしいから。水泳のリオ五輪に出場する金膝選手を小学生のころ教えていて、和田小にも来て下さって、水泳のことを教えて下さっているから。ピアノの教室をつくるのがすごいとおもったから。甲子園に出た事がある。

毎日とおいのに学校へきているのがすごい。天才だから。

前に選挙に立とうほしていたから。



校長先生をつとめているのがすごい。毎日けんめいにはたらいっているから。

生徒のためにいろんなことを考えてくれて、どんなことにもちょうせんしているから。

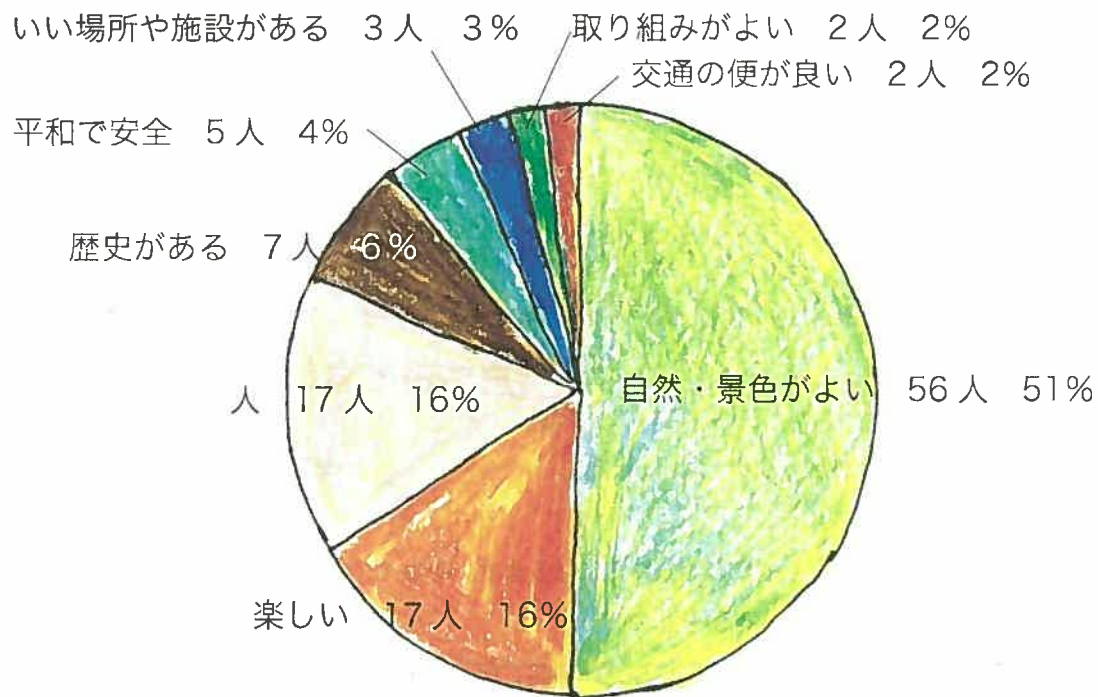
なんでもできそうなイメージがあるから。

いろいろなものをつくれるから。世界にかかわっているから。

外国に出ちようしたり、サッカーをおしえてくださるのでお父さんは天才だと思います。

こどもアンケート

4、わだはどんなところですか？とおくにすんでいるともだちに、わかりやすくせつめいしてあげてください。



たのしいところ。やまがいっぱいあるところ。たのしいものやたのしいところがいっぱいです。
 やまがいっぱいあるところ。たのしいところ。としょかんで本をかりるのがたのしい。
 木がいっぱいあるところ。たのしいところ。ひろしまのひとつへ、わだはたのしいところです。
 わだはやさしい人がたくさんいます。わだはともだちがいる。わたしはみよしにすんでいます。
 いいところ。みやのまつりがあること。へいわなところ。わだは広いところだよ。
 おのみちまつえどうがみえるけしきがある。
 元気な家のところがたくさんある。元気な子どもがたくさんいるところ。
 やさしい人がいっぱいいる。
 夏になったらホタルがたくさんいるところ。田んぼが多いところ。おたまじゃくしが多いところ。
 わだはしぜんがいっぱいあります。田んぼにはおたまじゃくしやアメンボがいっぱいいます。
 ホタルがたくさんいて、水がきれいです。しぜんが多いところ。山が多いところ。夏は、ほたるが
 いっぱいいるところ、川がきれいだから。しぜんがいっぱいあるから、やさいがすすくそだちます。
 友だちがたくさんいるけどちょっとふざける人もいます。夏になると夜になってホタルがいます。
 元気なこどもたちがいる、和田小学校がある。夏になるとほたるがいっぱいいます。
 田んぼがすごくあって家がいっぱいあります。
 夏になると、みそのすぐ近くにホタルがいっぱいとんでいます。
 夏はほたるがいっぱいいます。水がきれいです。やさしい友だちがたくさんいます。
 山がいっぱいあってしぜんなところ。

こどもアンケート



学校の帰りは青パトでまわったりしているから安全なところ。協力しあって

たのしい町。しずかなところ。明るく元気いっぱい町。和田はいつもやさしいところ。

しぜんのよい町になっているところです。和田はいろんな小学生や大人を守ってくれるやさしい所。

けんがくにいかせてくれる。しぜんがたくさんあって空気がいい。和田はいなかで自然がいっぱいで

いいところ。山や川が多いからかぶと虫、くわがた、魚がとれてたのしいなか！

山や川がたくさんあって

みんなやさしい。みんな笑顔のところ。

森が多くて生き物がいっぱいいるところ。自然がいっぱいあって、

田畑がいっぱいあっていいところ。自然にかこまれて平和なところ。

森や田んぼがたくさんある。

やさしい方がいっぱいいてみんなが守られているところ。

たのしいなか。みんながなかよしてたのしいところ。

和田は自然が豊かなところ。

川や山に囲まれていて、春はすがすがしい気持ちになります。そして、

地いきの人たちがとてもやさしい人ばかりなので、

あいさつをすると「おはよう。」や「おかえり。暑いね。」など、いつも声をかけてくださいます。

自然が多くおちつくところでも楽しいところ。和田は、地いきの人たち

と協力したり、いろんなことを教えて下さってやさしくて、えがおの町です。

自然がたくさんところ。

和田は山に囲まれていて、空気がおいしいです。

自然がいっぱい、海はないけど山や川がある。和田小の近くに、

高速道路が通っている。緑にめぐまれた所と、伝統を受けついでいます。

その伝統は太鼓です。毎年5年生が

体験させてもらっています。近くには高速道路があります。

交通にもめぐまれています。いろいろなところに

めぐまれているところです。自然が多くて、緑が多い所が印象的です。

そして寺町はいじという歴史ある寺

が今ものこされています。

山が多く、災いが少なく、太鼓が伝統で、寺町はいじがあるところ。災害が少なくて、

田んぼや緑が多くて、空気がきれい。

いせきなどが集まっている。自然と山と川があってきもちのいいところ。

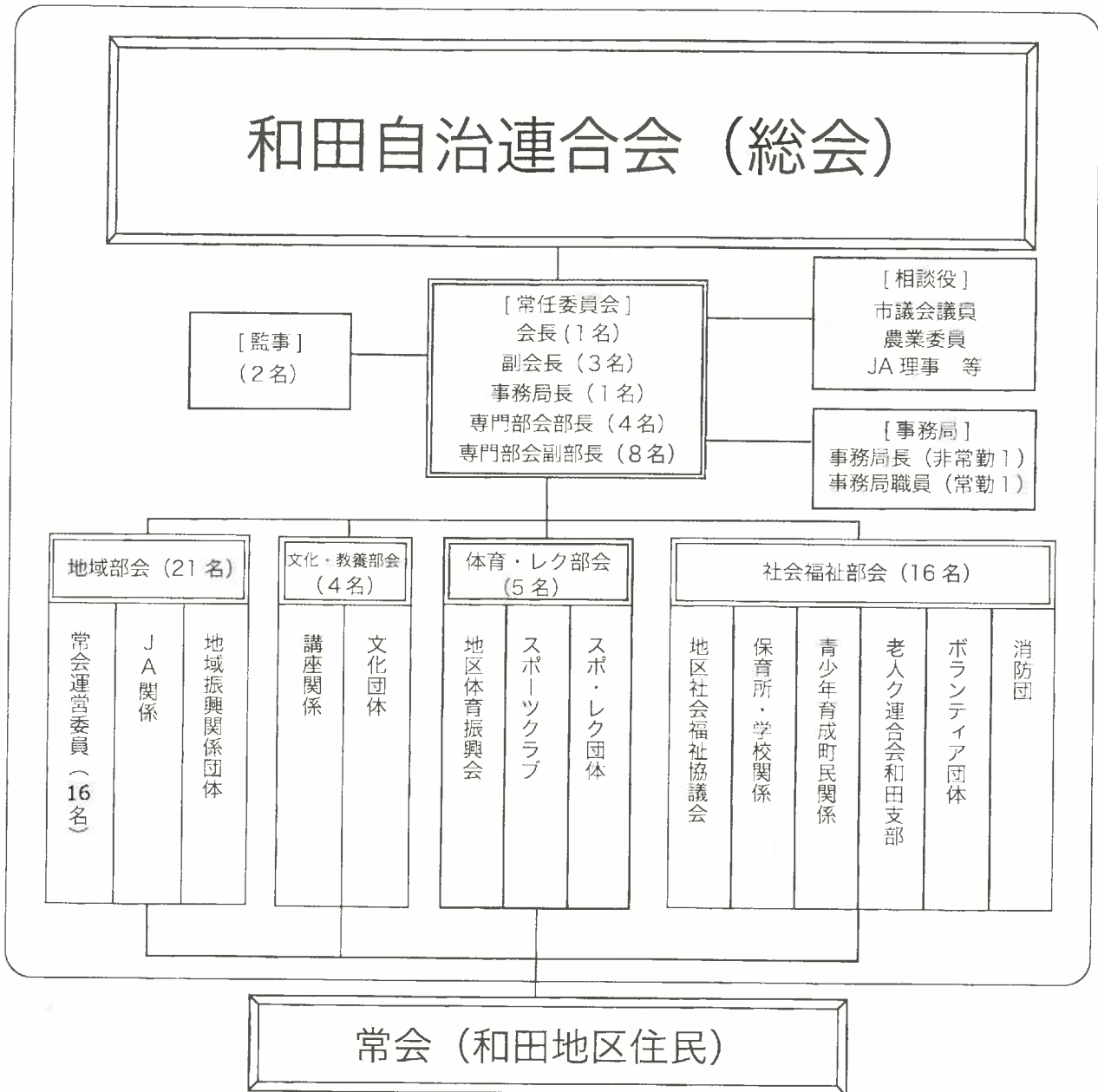
自然が豊富で、寺町廃寺などの古い歴史も残っている所です。

山や川があるのに、災害があまり起こらず、

事件もなかなか起きないところ。緑がきれい。田がいっぱい。自然豊かな町。災害などがとっても少ない。



和田自治連合会組織図



構成団体名

<p>[地域部会]</p> <p>16 常会 営農推進協議会 JA 女性部 安全ネット ふるさと味の会 公衆衛生推進協 活動経験者</p>	<p>[文化・教養部会]</p> <p>ふるさと会議三次 文化団体 エコフォーラムわだ! 和田狂言太鼓 活動経験者</p>	<p>[体育・レク部会]</p> <p>体育振興会 バレーボールクラブ ベースボールクラブ ゲートボールクラブ グラウンドゴルフ同好会 ゴルフ同好会 活動経験者</p>	<p>[社会福祉部会]</p> <p>地区社協 民生委員 和田小学校 和田小 PTA 塩町中 PTA 和田保育所 保育所保護者会</p> <p>青少年育成和田 老人クラブ和田 たんぼぼの会 わくわくサロン 消防団和田 交通安全協会 防犯組合 活動経験者</p>
---	---	--	---

わだまちづくりビジョン策定委員会

栗田 康治 (和田自治連合会 会長)
津村 洋 (// 副会長)
福井 英憲 (// 副会長)
林 正
田丸 公士
菅野 正博
永谷 洋理子
畠上 耕治
高田 亜希美
後藤 英樹
竹田 博文
木村 由子
徳岡 真紀 (三次市集落支援員 和田地区担当)
杉原 達也 (三次市地域応援隊和田班班長)
原田 一登 (三次市地域応援隊)
高瀬 美咲 (三次市地域応援隊)
田島 修 (三次市地域応援隊)
山縣 保仁 (三次市地域応援隊)

2016年2月ー2017年6月

2017年8月31日策定

和田自治連合会

広島県三次市向江田町 3358-1

TEL/FAX : 0824-66-1050

Facebook ページ : 和田自治連合会

わだまちづくりビジョン

わだ

1 持続するまち

ずっとつづく、未来へつながる

2 活力のあるまち

げんきいっぱい、にぎやか

3 みんなが愛されるまち

みんな大好き！

やっぱりいちばん！

4 自慢のできるまち

みんななかよく一緒に

5 つながり集うまち

わだ
wada
和田